

令和6年 第13回帯広市教育委員会会議録

1. 令和6年8月30日 金曜日 16時00分 ～ 16時40分
帯広市教育委員会会議を市役所 10階第6会議室に招集する。

2. 本日の出席者

教 育 長	広 瀬 容 孝
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	柳 川 久
教 育 委 員	早 川 一 之

3. 本日の議事日程

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 日程第 1 | 会議録署名委員の指名について |
| 日程第 2 | その他 (1) 今後の事業予定について |
| | その他 (2) 寄附受納について |
| | その他 |
| 日程第 3 | 議案第28号 令和6年度帯広市一般会計補正予算(第5号)について【非公開】 |
| 日程第 4 | 議案第29号 令和5年度帯広市一般会計歳入歳出決算認定について【非公開】 |

広瀬教育長

ただいまから、令和6年第13回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は、成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(高橋企画総務課長 報告)

広瀬教育長

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、佐々木委員及び柳川委員を指名いたします。

日程第2、その他(1)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

加藤 室長

学校教育部に関する主な事業予定について、ご説明いたします。議案書は、41ページであります。まず、学校地域連携課報告分ですが、子ども王国を9月1日に、とかちプラザで開催いたします。次に学校教育指導課報告分ですが、帯広小学校及び啓北小学校の教育実践発表会が、記載の日程で行われます。次に教育研究所報告分ですが、令和6年度帯広市教育研究会教育後援会を、9月4日13時50分から、帯広市民文化ホール大ホールで開催いたします。学校教育部からは以上です。

河瀬 室長

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定につきまして説明させていただきます。はじめに議案書42ページ、生涯学習文化課では、9月8日市民文化ホールにおいて、親と子のわくわく音楽会を開催するほか、帯広市民大学講座7講座をご覧の日程で開催します。次に44ページ、図書館では、9月29日に帯広図書館友の会によるお話会や工作教室などの図書館まつりを開催するほか、各種事業をご覧の日程で実施いたします。次に児童会館では、開館60周年記念事業として、9月1日から10月31日まで「日本の宇宙科学の歴史」と題し、パネル展を実施するほか、9月21日には屋外バルコニー遊び場のお披露目、さらに28日には全国で活躍中の講師をお迎えし、サイエンスショーを実施いたします。次に49ページ、百年記念館では、博物館講座やロビーコンサートなど、ご覧の日程で各種行事を実施いたします。次に50ページの動物園では、新キリン館が完成したことから、キリンの引っ越し作業前の9月1日に内覧ガイドツアーを実施いたします。最後にスポーツ課では、9月29日に帯広の森陸上競技場において北海道障がい者スポーツ大会の陸上競技が実施されます。生涯学習部に関する主な事業予定は、以上であります。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。
その他（２）寄附受納についてを議題といたします。
直ちに説明を求めます。

加藤 室長

学校教育部の寄附についてご報告いたします。議案書 51 ページをご覧ください。企画総務課担当分として、緑園中学校における、教育環境の充実のため、株式会社北洋銀行様よりスポットエアコン及び黒球式熱中症指数計各 1 台を、学校地域連携課担当分として、学校教育やこどもを応援する活動の充実のため、市内在住の方 1 名及び市外在住の方 836 名より 1,265 万 8 千円をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、こども学校応援基金に積み立てるものです。学校教育部からは以上でございます。

河瀬 室長

続きまして、生涯学習部に関する寄附につきまして、ご報告いたします。はじめに、生涯学習文化課では、風土に根ざした文化の振興のためとして市外在住の方 23 名より 40 万 2 千円をご寄附いただいております。次に図書館では、図書資料充実のためとして帯広平原ライオンズクラブ様ほか市外在住の方 69 名より、合わせて 121 万 77 円のご寄附をいただいております。次に児童会館では、帯広市の子育て教育環境の向上のためとして、協同組合帯広卸売センター様よりエアーホッケー台及び付属備品一式をご寄附いただいております。次に動物園では、動物展示施設等の整備及び動物の購入のためとして市外在住の方 110 名より 163 万 6 千円を、スポーツ課では、スポーツ振興のためとして市外在住の方 28 名より 41 万 6 千円をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、帯広市文化基金他 3 基金に積み立てるものです。生涯学習部からは、以上であります。

広瀬教育長
藤澤 委員

これから質疑に入ります。

熱中症の指数計をご寄附いただいたとしていますが、この指数計とは今現在、各学校にあるものなののでしょうか。

高橋 課長

熱中症の指数計につきまして、現在の配置状況ですが、各学校のフロアと屋内体育館に基本的な数を揃えております。今回は緑園中学校に春から新たに通級指導教室が開設されることになり、ご寄附いただきました。

佐々木委員
広瀬教育長

ありがとうございます。

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

事務局から、その他説明事項はありますか。

事務局
広瀬教育長

ございません。

事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

別になければ、ここで、会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第 3 から日程第 4 の案件については、帯広市教育委員会会議

規則第 16 条第 1 項第 3 号により非公開にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各 委 員
広瀬教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのとおり取り扱いたします。

これより、会議を非公開といたします。

日程第 3、議案第 28 号令和 6 年度帯広市一般会計補正予算（第 5 号）についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

議案第 28 号、令和 6 年度帯広市一般会計補正予算（第 5 号）について、ご説明いたします。議案書 1 ページをご覧ください。本案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、議会の議決を経るべき事件の議案について、教育委員会の意見を述べようとするものであります。議案書 3 ページの中ほどをご覧ください。教育費に関わる 9 月補正予算は、第 50 款、教育費、補正額の欄のとおり、1 億 5,043 万円であり、補正後の予算額は、68 億 4,483 万 6 千円でございます。補正予算の詳細について、事業別内訳書にてご説明いたします。議案書 5 ページをご覧ください。学校教育部に関わるものについて、ご説明いたします。教育環境デジタル化推進費につきましては、児童生徒 1 人 1 台端末の故障の増加に伴う修繕費を追加計上するものです。続きまして、寄附金に関して一覧表にてご説明いたします。議案書 6 ページをご覧ください。寄附金とその利息について、寄附者のご意向に沿いまして、こども学校応援基金に 770 万 9 千円を積み立てるものでございます。説明は以上です。

村木 部長

続きまして、生涯学習部の補正予算について、ご説明いたします。補正予算の詳細につきましては、議案書 5 ページをご覧ください。市民文化ホール管理運営費及び社会体育施設管理運営費につきましては、電気料金単価が、令和 4 年 4 月の指定管理者の公募時に比べ、上昇したことから、リスク分担表に基づき、管理運営費委託料に計 1 億 824 万 9 千円を追加するものであります。次に 6 ページをご覧ください。寄付金に関してご説明申し上げます。寄附金とその利息について、寄附者のご意向に沿いまして、文化基金に 20 万 7 千円、図書資料等整備及び図書館図書整備基金に 75 万円、おびひろ動物園ゆめ基金に 273 万 6 千円、スポーツ振興基金に 35 万 6 千円の計 404 万 9 千円をそれぞれ積み立てるものでございます。生涯学習部に関する説明は、以上であります。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第 28 号令和 6 年度帯広市一般会計補正予算（第 5 号）につい

各 委 員
広瀬教育長

ては、原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第 28 号は了承されました。

日程第 4、議案第 29 号令和 5 年度帯広市一般会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

議案第 29 号、令和 5 年度帯広市一般会計歳入歳出決算認定についてご説明いたします。議案書 7 ページをご覧ください。本案は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、議会の議決を経るべき事件の議案について、教育委員会の意見を述べようとするものです。最初に、令和 5 年度帯広市一般会計歳入歳出決算のうち、教育委員会の全体についてご説明いたします。議案書 8 ページの上段、(歳入)教育委員会合計の欄をご覧ください。令和 5 年度収入済額は、総額 29 億 8,896 万 4,333 円となっております。私からは、そのうち、学校教育部所管分の主な増減についてご説明いたします。まず、国庫支出金及び市債につきましては、主にそれぞれ、全小学校・義務教育学校の普通教室等へのエアコン設置に係る学校環境整備費につきまして、翌年度に国庫支出金 3 億 2859 万円、市債 19 億 8010 万円を繰り越すことに伴い、予算対比での減が生じているものです。諸収入のうち奨学資金貸付金元金につきましては、予算額 3,089 万円に対して、調定額は 3,142 万 4,700 円、収入済額は右側、主な事業に記載のとおり 2,825 万 2,000 円でした。収入済額は予算対比で 263 万 8,000 円の減となっております。これは、滞納繰越分の収入減が主な要因であります。また、収入未済額は 317 万 2,700 円となり、令和 4 年度と比較しても同程度であります。今後も夜間督励やきめ細やかな相談等により、返還率の向上に努めてまいりたいと考えております。次に学校給食費収入につきましては、予算額 6 億 4,991 万 6 千円に対して、調定額は 6 億 4,840 万 7,057 円、収入済額は、右側、主な事業に記載のとおり 6 億 2,059 万 2,655 円でした。収入済額は予算対比で 2,932 万 3,345 円の減、収入未済額が 2,639 万 7,198 円となり、令和 4 年度と比較しても同程度であります。今後も給食費の自動振替制度や児童手当からの委任払いの活用など、学校と連携した細やかな督励を行い、収納率向上に努めてまいりたいと考えております。最後に、寄附金につきましては、各基金に多くの賛同をいただき、教育振興基金に 9,451 万 4,007 円、こども学校応援地域基金に 9,880 万 9,837 円のご寄附をいただきました。いただいた寄附金につきましては、子ども達のために有効に活用させていただきます。続きまして、議案書 10 ページの表の上段、(歳出)教育費合計の欄をご覧ください。令和 5 年度予算現額は、当初予算額に、学校保健特別対策事業費と動物園施設整備費の令和

4年度からの繰越明許費のほか、各社会教育施設の運営に要する経費や、市内小中学校へのエアコン設置に要する経費などの補正予算額および予備費充当額を合わせまして、総額 100 億 7,386 万 9,475 円となっております。このうち、学校教育部所管分については、令和 5 年度予算現額 61 億 3,693 万 1,375 円に対して、決算額は 35 億 2,225 万 1,968 円、学校施設空調整備事業費の翌年度繰越額は、23 億 8,959 万 4,000 円であり、2 億 2,508 万 5,407 円が不用額となっております。次に、不用額が生じた主な要因につきましてご説明いたします。教育総務費中、事務局費では、2,111 万 1,956 円の不用額が生じましたが、これは、就学資金貸付金における、新規奨学金申請者の減少などが主な要因であります。地域連携費不用額 582 万 6,297 円は、子どもの居場所づくり事業費において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、放課後子ども広場の実施回数が減少したことに伴う、事業費の減などが主な要因であります。次に小学校及び中学校費につきまして、一括してご説明いたします。小学校費中、学校管理費不用額 8,299 万 670 円及び中学校費中、学校管理費不用額 2,228 万 8,291 円については、小・中学校の学校管理費における、電気・水道及び燃料の使用量及び単価の減少等に伴う需用費の減や、学校施設地域開放推進事業費において、各種事業の時間数の減少により委託料が減となったこと、学校保健事業費において、学級閉鎖に伴う消毒作業に係る消耗品費が減となったこと、スクールバス運行事業費において、校外活動スクールバスの運行数の減少により委託料が減となったことなどが主な要因であります。同じく小学校費中、教育振興費不用額 1,166 万 7,069 円及び中学校費中、教育振興費不用額 837 万 7,618 円は、いずれも、就学援助費における申請者数の減少や、一般教材教具購入費における、購入物品の減少などが主な要因であります。また、小学校費中、施設整備費不用額 744 万 287 円及び中学校費中、施設整備費不用額 1,490 万 8,084 円については、小学校学校リニューアル改修事業費において、入札減に伴い工事費が減となったことや、南町中学校整備費において、入札減に伴い基本設計委託料等が減となったことなどが主な要因であります。次に高等学校費中、学校管理費の不用額 1,029 万 8,318 円は、電気・水道及び燃料の使用量及び単価の減少等に伴う需用費の減や、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、国際理解教育推進事業費において、国際姉妹都市マディソン市への派遣研修が中止になったことに伴う旅費と補助金の減などが主な要因であります。最後に保健体育費中、学校給食センター費の不用額 3,428 万 774 円は、電気・水道及び燃料の使用量及び単価の減少等に伴う需用費の減が主な要因であります。また令和 5 年度の主な事業の概要につきましては、議案書の 18 ページから 39 ページまでの「施策 2 笑顔で

村木 部長

つなぐ、みんなの子育て－子育て支援の充実－」「施策 12 未来を拓くこどもをともに育む－学校教育の推進－」ごとに記載しております。なお、40 ページに、基金の現在高を参考資料としてお示ししております。学校教育部に係る説明は、以上です。

続きまして、生涯学習部に関する決算及び事業概要についてご説明いたします。まず主な歳入についてご説明いたします。議案書 9 ページでございます。使用料及び手数料は、全体で予算額 1 億 1,537 万 1 千円に対しまして 1 億 391 万 2,368 円の収入済額となり、予算対比 1,145 万 8,632 円の減となりました。内訳につきましては、右側の主な事業欄に記載されておりますが、令和 5 年度中に新型コロナウイルスが感染症法上の 5 類に移行したものの、その後も利用の抑制基調が継続していたことから、興行や集会、大会などの利用が戻りきらず、利用者減の影響のため、館の室料や冷暖房料等が減少したものであります。次に寄附金につきましては、多くの賛同をいただき、右側の欄に記載のとおり、ふるさと文化基金からスポーツ振興基金までの各種基金に対し、総額 6 億 3,507 万 397 円のご寄附を頂戴いたしました。頂いた寄附金につきましては、それぞれの目的に沿い、社会教育・スポーツの振興に有効に活用させていただきます。最後に諸収入のうち、主な事業の欄にあります広告料につきましては、生涯学習部の所管施設全体で 1,388 万 7 千円の予算額を見込んでいましたが、786 万 4,529 円にとどまり、予算対比 602 万 2,471 円の減となりました。特に、帯広の森屋内スピードスケート場内に掲示する広告の申込件数が少なかったことが主な要因であります。次に歳出についてご説明いたします。議案書 13 ページをご覧ください。令和 5 年度予算現額 39 億 3,693 万 8,100 円に対して、決算額は 34 億 595 万 768 円であり、8,850 万 3,864 円が不用額となっております。不用額が発生した主な要因につきましてご説明いたします。社会教育費中、社会教育総務費では、177 万 2,477 円の不用額が生じておりますが、各種会議への出席者の減に伴う委員報酬の減やオンライン会議開催に伴う旅費等の減が主な要因でございます。同じく社会教育費中、文化振興費では 70 万 714 円の不用額が生じておりますが、文化賞表彰に伴う報償費等の減や文化少年団並びに高校生の文化系部活動の全道・全国大会への派遣件数の減などが主な要因でございます。とかちプラザ費では 132 万 4,637 円、市民文化ホール費では 143 万 8,724 円の不用額が生じておりますが、とかちプラザの外壁改修工事の入札減や文化ホール指定管理者へ年度途中で補正した電気料単価の上昇に伴う委託料が最終的に見込みより減となったことが主な要因となっております。このほか、百年記念館費で 487 万 8,430 円、図書館費で 1,106 万 6,046 円、児童会館費で 212 万 4,117 円、動物園費で 1,914 万 3,336 円の不用額が生じておりま

すが、いずれも工事に伴う入札の減や電気・水道及び燃料使用量及び単価の減少等に伴う需用費の減が、主な要因となっております。次に保健体育費中、保健体育総務費の不用額 1,344 万 8,870 円は、全国高等学校総合体育大会事業完了に伴う残余財産の戻入分及び日韓スポーツ交流事業の中止による減などが主な要因でございます。最後に体育施設費不用額 3,138 万 2,664 円は、指定管理者に対し年度途中で補正した電気料単価の上昇に伴う委託料が見込みより減額となったことや帯広の森体育館特定天井対策及び LED 化改修工事の入札減が主な要因となっております。なお、令和 5 年度の主な事業の概要につきましては、議案書 26 ページから 39 ページまでの、「施策 13 いつまでも学んで面白いー生涯学習の推進ー」「施策 14 潤いのある暮らしと地域をつくるー文化芸術の振興ー」「施策 15 スポーツで楽しく、ハツラツ、健康にースポーツの振興ー」「施策 22 認め合い、つながり、暮らすー多様な主体が活躍する地域社会の形成ー」に記載をしてございます。生涯学習部に係る説明は、以上であります。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。質疑は 17 ページから 39 ページの主要な施策の成果も合わせてお願いします。

藤澤 委員

5 点ほど質問させていただきます。1 点目ですが、20 ページの学校保健事業費のスクールカウンセラーについて、配置日数が 26 日で相談回数が 25 回となっており、相談回数が少なくなっています。こちらはあらかじめ相談内容や相談回数が決まっているものなのか、あるいは相談者がいなくても学校に配置されているものなのか教えていただきたいです。2 点目は教育研究事業についてです。おび GIGA 支援員を派遣としていますが、おび GIGA 支援員とはどのような方々でどれくらいの頻度で学校へ出向しているのか教えていただきたいです。3 点目として 23 ページの就学資金貸付事業のことですが、高校生の入学支度金と奨学金の新規の利用について、前年度の利用はなかったのが大変良かったと思っております。前年度に入学支度金が貸付ではなく、貸与と伺ったと記憶しておりますが、確認させていただきたいです。4 点目として 24 ページ、適応指導教室運営費でひろびろチョイスが設置され、成果が上がったと思われませんが、今年度の運営状況と今後の方向性を教えていただきたいです。5 点目として、帯広動物園の入園料は道内の他の動物園と比較して入園料が安いと思われませんが値上げは考えていないのか、現在の状況を教えていただきたいです。

山名 事務長

南商業高校からスクールカウンセラーについてお答えします。毎週木曜日を基本として配置をしております。相談回数が少ない点についてですが、学校間の情報共有と生徒が必要とした時に来ていただいて相談しますので、情報共有と相談希望がない時が 1 回あった

ということになります。

藤澤 委員
新井 所長

ありがとうございます。

おび GIGA 支援員についてですが、どのような方かという、民間に勤めている方で、学校の方でお願いをして委託している方です。学校への派遣回数ですが、主に情報支援ということで学校のホームページの更新などを手伝っていただいたりする回数が令和 5 年度で 68 回、学校の子どもの端末使用の研修等で講師としてかかるような派遣が 21 回となりまして、合計で 89 回派遣しております。以上です。

藤澤 委員
佐藤 課長

ありがとうございます。

就学資金貸付事業につきまして、23 ページに奨学金及び入学支度金の貸与を行ったとしておりますので、合わせまして訂正させていただきます。申し訳ございません。

小林 課長

ひろびろチョイスですが、昨年 5 月から始まって、昨年度末で 140 名ほどの生徒の登録がありました。今年度は 90 名程度が登録している状況です。地元紙にも出ていますが、退会したお子さんの中には、いわゆる長欠といった 7 日以上欠席がなく過ごしていたお子さんもいて、一定程度の成果があったという認識でおります。インターネットの空間で子ども達が参加することで成果も出てきておりますので今後も続けていきたいと考えております。

稲葉 園長

動物園の入園料ですが、大人が 420 円で、道内 4 つの動物園の中では非常に安い設定となっております。ただ、入園料につきましては市役所全体のその他の使用料など、総合的に判断していかなければならないので改定期に判断していきたいと考えております。

藤澤 委員
柳川 委員

ありがとうございます。

動物園の魅力アップということで、今年は馬ふれあい舎ができた、キリン舎が新しくなったりしました。費用対効果を数値で表すのは難しいと思いますが、なにかそういった方法はお考えですか。

稲葉 園長

1 つは入園者数という指標がありますが、それだけでは表しきれない部分もあります。例えばばん馬のふれあい舎ですと、年配の方がお孫さんを連れてきて、昔は馬を使って畑を耕していた話をしていたり、キリン舎はまだオープンしていませんが、内覧会ではご好評いただいております。指標化するのは難しいですが、隔年で実施しておりますアンケート調査でお客様満足度ですとか、施設整備に関するご意見を頂戴しております。今年のアンケートも実施中ですので、そういったところも考慮しながら、可視化していけたらと考えております。

広瀬教育長

他になれば、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第 29 号令和 5 年度帯広市一般会計歳入歳出決算認定について

各 委 員
広瀬教育長

ては、原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第 29 号は了承されました。

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これをもちまして、令和 6 年第 13 回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。